

中村圭介の活動報告

Vol.2

2017年1月～
2018年4月



最新の自己紹介

- ☐ 2017年那覇市議会議員
選挙再選（2期目）
- ☐ 無所属の会 幹事長
- ☐ 総務常任委員会※2 副委員長
- ☐ 広報企画部会 部会長
- ☐ 議会だより編集委員会※3 委員長
- ☐ 犬猫議連 事務局次長 ※4

多くの方のご協力のおかげで、2期目の当選を果たすことができました。「ひろげよう、市民の手によるまちづくり」をキャッチフレーズに掲げたとおり、引き続き「協働によるまちづくり」や「市民参画」※1を議会で訴えてまいります。それらの活動を通して行政の市民に向き合う姿勢や仕組みについて提言を重ね、優しさをもって対話する那覇市へと変えていけるように頑張ります。議会でも、それ以外でも、地道にコツコツ活動を広げてまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。



▲クラゲサロン



▲チェロデサロン



▲ねこのはなし

サロン参加のお申込みは
info@nakamurakeisuke.com
までお願いします。

那覇市松尾のカフェ lamp（ランプ）で開催中。猫と人間が共生できるまちを目指して、意見交換等を行っています。

ねこのはなし

那覇市壺屋のカフェプラマワで開催中。議員の話や身近に感じられる気軽なお茶会。まずはこちらをお試ください。

チェロデサロン

サロン参加者募集中
2013年から延べ60回以上開催。政治と生活は密接に関わっています。それを知る入り口として、政治への市民参加を進めるための取り組みです。今後も続けてまいりますので、ぜひご参加ください。

クラゲサロン

那覇市議会

議会報告会継続中！

第11回 那覇市議会報告会 および 市民との意見交換会

第1部 議会報告会
平成30年度当初予算の報告、その後、第2部で市民との意見交換会を行います。多くのみなさまのご参加お待ちしております！

第2部 意見交換会
平成30年度当初予算の報告、その後、第2部で市民との意見交換会を行います。多くのみなさまのご参加お待ちしております！

5月9日(水) 18:00～19:30 那覇市役所 本庁舎 1階 市民会議室	5月9日(水) 19:00～20:30 首里支所 会議室
5月10日(木) 18:30～20:00 沖縄大学	5月10日(木) 19:00～20:30 鏡水ふれあい会館

各会場、駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関のご利用にお願いいたします。



▲議会報告会でいただいた市民意見から特に重要な意見を市長に手交する市議団

注釈

- ※1 ■市民参画 市が行う行政に計画段階をはじめ様々な場面で市民が関われるようにすること。情報の共有と合意形成を図り住民の意見を反映しやすくする。
- ※2 ■総務常任委員会 那覇市議会の5つの常任委員会のひとつで総務部、企画財務部、出納室、消防局、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、議会事務局に加え、他の委員会に属しない事項を所管する。
- ※3 ■議会だより編集委員会 那覇市議会議会だよりの編集に議員が参加し、市民に身近な議会だよりを作るため、各会派の代表者で構成される委員会
- ※4 ■犬猫議連 犬猫の殺処分ゼロを目指す那覇市議会議員連盟の略称。2018年4月時点で21名の会員がいる。

市民・行政・議会が協働して 今後10年のまちづくりの総合計画が できました！

改選後の議会では、これまで4年間所属した厚生経済常任委員会から、総務常任委員会の所属になりました。委員会では副委員長として第5次総合計画の策定などにもかかりました。

総合計画とは？

「那覇市第5次総合計画」は那覇市の最上位計画として位置づけられている計画です。この計画を基に福祉や教育、文化振興、経済等、まちづくりの全ての分野で今後10年の目標が定められています。市政の根幹となる計画だけに、市民、行政だけでなく議会も関わり、平成24年の議会基本条例策定の際に総合計画を議会で議決することが決まり、今回から議会も計画策定に参加しています。



▲第5次那覇市総合計画表紙

第5次那覇市総合計画体系
まちづくりの将来像

なはで暮らし、働き、育てよう！笑顔広がる元気なまち NAHA

～ みんなでつなごう市民力 ～

基本構想

多様なつながりで
共に助け合い、
認め合う安全安心に
暮らせるまち NAHA

互いの幸せを
地域と福祉で支え合い
誰もが輝くまち
NAHA

次世代の未来を拓き、
豊かな学びと文化が薫る
誇りあるまち
NAHA

ヒト・モノ・コトが
集い、育ち、ひろがる
万国津梁のまち
NAHA

自然環境と
都市機能が調和した
住みつけたいまち
NAHA

基本構想を推進するために

市民との信頼を深め、
効率的で効果的な行財政運営を行う

市民との信頼を深める職員の育成と組織づくり・効率的で効果的な行財政運営を行う

基本計画

未来への視点：「つながる力」を広げる視点・「稼ぐ力」を高める視点・「ひきつける力」が輝く視点

小さな「わ」が
大きな「わ」に広がる
協働によるまちづくり

地域の力が重なる
安全安心のまちづくり

交流の輪を広げ
平和を希求するまちづくり

人権が尊重され、
誰もが心豊かに安心して
暮らせるまちづくり

地域で暮らし
地域で支えるまちづくり

すべての人が健康で
生き生きと暮らせる
まちづくり

身近な地域で
良質かつ適切な医療が
受けられるまちづくり

衛生的で快適に暮らし、
健康危機にも強いまちづくり

子育てが楽しくなる
まちづくり

自らの力で未来を拓く
子ども達を応援する
まちづくり

生涯学習を推進し、
地域の教育力を
向上させるまちづくり

郷土の歴史、
伝統文化・芸能にふれあい、
新たな文化を創造する
まちづくり

ビジネス・リゾートと
歴史・文化が融合する
観光まちづくり

様々な産業が集い、育ち、
ひろがるまちづくり

産業を支える市民と
その労働環境を整える
まちづくり

中心市街地を活かした
まちづくり

省エネを実践し、
資源が循環するまちづくり

自然環境が育まれた
那覇らしい
亜熱帯庭園都市のまちづくり

暮らしで良し歩いて楽しい
快適なまちづくり

災害に強い都市基盤の整備で
安全安心のまちづくり

那覇の魅力と特性を活かした
土地利用を進めるまちづくり

▲第5次那覇市総合計画 まちづくりの将来像と基本構想、基本計画 那覇市ホームページより抜粋

初の連合審査

今回の審査にあたっては、総務常任委員会の呼びかけで那覇市議会では初となる複数の委員会が同時に審査する「連合審査」が行われました。活発に議論がなされ、議会で取りまとめた修正案が全会一致で可決されました。第5次那覇市総合計画は、那覇市のホームページでご覧いただけます。基本計画の細かい中身も興味深いので、ぜひご一読いただき、一緒に那覇の未来を創っていただければ幸いです。

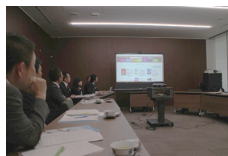
総務常任委員会視察

2018年1月15日～19日の4泊5日の日程で総務常任委員会の視察に行ってきました。視察のテーマは事前に委員会と協議して決めます。総務が所管するテーマに関する視察ですので、防災、行政改革、情報政策等が選ばれました。



初日

広島県呉市で市政だよりのデジタル化について視察しました。届きたい相手を見極めた広報誌づくりは参考にしたいです。



▲呉市役所での様子

二日目

京都市で救急隊体制の効率的な取り組みについて視察しました。住宅が密集する那覇でも日々の改善を積み重ね非常時に備える取り組みが求められます。



▲京都市消防局での様子

三日目

富山県鯖江市でオープンデータの活用についてJK課プロジェクトについて視察しました。協働が根底にある自治の模索が素晴らしい取り組みでした。



▲鯖江市役所での様子

四日目

静岡県焼津市でドローンを導入した防災について視察しました。導入コストや運用体制、職員訓練の形態や出動事例などを教えていただきました。那覇でも今後導入されるドローンについて、先進自治体の運用方法は、大変参考になりました。



▲焼津市のドローン



▲焼津市消防防災センター

五日目

神奈川県秦野市では行政評価について視察しました。行政が行う事業を誰がどう評価すればいいのか？那覇にとって最適な答えを探して先進地から学び今後に生かします。



▲秦野市役所での様子

視察の詳細はブログで

視察の情報はなるべくその日のうちにブログに書くようにしています。ここではほんの少ししかご紹介できませんでしたが、気になった視察の詳細はブログ「中村圭介のだいたいしゃべる日記」をご覧ください。

QRコードを読み取って
ブログへアクセス！



ラジオ

「中村圭介対話の時間」 5年目を迎えました

2014年から始まった番組も5年目を迎えました。おもに那覇市で聞けるコミュニティエフエムf m那覇（旧タイフーンf m）で毎週木曜日の午後10時から約20分間放送中です。（78.0MHz）那覇の様々な課題についてゲストをお招きしてお話を聞いたり、議会の報告などを行っています。

議会の事や那覇の課題をどう伝えるか悩んでいたところ、番組のインタビュアーの平良斗星さんに声をかけていただいて始まったこの番組。毎回いろんなゲストからお話しをお伺いできるので私にとっても大事な時間です。例えばこれまでに第一牧志公設市場の再整備について公設市場組合長からお話をお伺いしたり、那覇の協働についての取り組みを担当課の職員からお伺いしたりしています。また、那覇のお墓について、子どもの貧困について、首里の買い物について公共交通についてなど、生活に密着した課題についてもお話を聞いています。今後も続けてまいりますので、ぜひお聴きください。

F M那覇のホームページから
過去の放送が聴けます



スマートフォンアプリ

でも番組が聴けます

スマートフォンやタブレット等で中村圭介アプリをダウンロードしていただくと「中村圭介対話の時間」がお聴きいただけます。また、ブログやホームページ等の情報も一括してご覧いただけますので、左記のQRコードを読み取ってアプリをダウンロードしていただき、ご利用ください。



▲事務所で行ったラジオの公開録音の様子



▲iOS(iPhone)はこちら



▲androidはこちら

協働を徹底した公設市場再整備事業を

無所属の会

中村 圭介



1 公設市場雑貨部、公設市場衣料部の新規小間使用者募集を、市場の皆様との事前の協議なく打ち切った経緯を問う。

2 このことにより、牧志公設市場雑貨部組合等から抗議と提言の文書が市長宛てに提出されている。今後の対応を問う。

□関係部長

1 牧志公設市場雑貨部及び衣料部における新規小間使用者の募集中止については、現在、第一牧志公設市場の建て替えに伴い、にぎわい広場へ仮設店舗を整備する予定だが、当該仮設店舗へ入居できなかつた市場事業者の受け皿として、雑貨部及び衣料部の空き小間の活用を検討している。空き小間面積の確定が必要となるため、新規の使用者募集を一時的に中止している。中止期間は3週間程度を考慮しており、その間、空き小間活用のシ

ミュレーションを行い、その後、募集を再開したいと考えている。

具体的な空き小間の活用については、今後、雑貨部及び衣料部の事業者の皆様と意見交換を重ねながら検討していきたいと考えている。

2 今回の件について、事前の連絡など丁寧な対応が必要であったと認識しており、雑貨部及び衣料部の事業者の皆様には、その旨説明しご理解をいただけるよう努めていく。

が、当該仮設店舗へ入居できなかつた市場事業者の受け皿として、雑貨部及び衣料部の空き小間の活用を検討している。空き小間面積の確定が必要となるため、新規の使用者募集を一時的に中止している。中止期間は3週間程度を考慮しており、その間、空き小間活用のシ



那覇市牧志公設市場の衣料部の店舗(平和通り)



第 215 号 平成 28 年 12 月定例会 代表質問

県と連携して子ども支援の周知を

中村圭介
(無所属の会)



子どものライフステージに応じた支援メニュー周知事業として、母子保健、子育て、児童、ひとり親に係る各種施策をと

りまとめ、支援が一覧できるデータベースを作成する事業が県で進められている。

①本市も協力していくべきかと考えるが、取り組みの予定を問う。
②データベースを活用するためにも部署を横断した連携の強化が必要である。当局の見解を問う。

□関係部長

①沖縄県では沖縄県子どもの貧困対策推進基金を財源とした事業の一つとして、ガイドブックやアプリなどを通じて支援メニューを周知する事業が進められていると聞いている。

今後、県の進捗状況を踏まえつつ、連携・協力して効果的な事業にしていきたい。

②庁内推進会議特にこの支援についてはこどもみらい部、福祉部、教育委員会、学校教育部で部会を作り協議を重ねているので、そこの情報の共有等をしっかりと行いたい。



第 215 号 平成 28 年 12 月定例会 一般質問

市民に寄り添う施設運営を

無所属の会

中村 圭介



1 公設市場の使用許可更新の際の連帯保証人の上限年齢を引き上げるべきではないか。当局の見解を問う。
2 校区まちづくり協

議会には小学校と地域との連携が欠かせない。地域連携室の活用について考えを問う。

□関係部長

1 年齢引き上げについては、保証能力が担保されれば、上限年齢引き上げは可能と考えている。今後、考え方を整理し対応したい。なお、今回の更新については、制度の趣旨に鑑みて対応したい。
2 地域学校連携室については、今後校区ま



沖縄独特の食材を販売する那覇市第一牧志公設市場

ちづくり協議会の定期的な集まりなどへの活用も進めていきたい。

第 216 号 平成 29 年 2 月定例会 代表質問



墓地の新設に際しての周辺住民との合意形成について



■中村圭介
(無所属の会)

1 個人墓地禁止区域以外の地域における墓の新設について、周辺住民との合意形成のために行政が話し合いの場を設けてはどうか。見解を問う。

2 夏休み等を利用して、地域の伝統芸能を中学生に体験してもらう取り組みができないか問う。

□関係部長

1 個人墓地禁止区域以外の地域における新たな経営許可等の申請には、地域住民や自治会からの意見書の添付

を義務づけている。行政としては個別の申請において話し合いの場を設けることは、現在は想定していないが、周辺の住環境に著しく影響を及ぼしている場合には、周辺住民との調整を図っていききたい。
2 地域の伝統芸能に中学生が触れる機会を

提供する取り組みは、伝統芸能の普及並びに後継者の発掘にもつながる取り組みであると考える。教育委員会としては、関係各課と連携を図りながら、地域の協力を得て伝統芸能に触れさせていきたい。



第 216 号

平成 29 年 2 月定例会 一般質問

なは市民協働プラザの利活用について

■中村圭介
(無所属の会)



1 なは市民協働プラザについて
① 協働の拠点になるためにもっと市民の交流を生み出せる方法を考えるべきである。
② 協働プラザ全体の活用について副市長の考えを伺う。
2 誰もが移動しやすいまちづくりについて問う。

□副市長・関係部長

1 ①利用者の増については、協働に関する講演会や講座の開催など、自主事業の充実強化に努める。さらに、今後予定される産業支援センター駐車場整備や創業・就職スタートアップサロン、カフェなどの新たな事業と連携し、より市民に活用される施設を目指し、鋭意努力していく。
② 協働プラザも含めて、今、市役所は何をするのかというのが論点となる。協働を市民任せではなく、市民の負担感を行政がどう支えていくのか。そのあたりから模索しながら積極的に進めていきたいと考えている。
2 交通施策の取り組みについては、関係する行政機関、市民、各種団体等との協働により市民の理解を得ながら取り組む。



第 217 号 平成 29 年 6 月定例会 一般質問

市民のニーズに応えられる人材育成を

無所属の会

中村 圭介



1 時代の変化に対応するために必要に応じて長期間異動しない職員または専任職員を増やしてはどうか問う。

2 本市が目指す職員像に近づけるため、なは市民協働大学に研修として職員の参加を促してはどうか問う。

□関係部長

1 本市には、さまざまな内容や勤務形態の業務があり、多種多様な職務経験を蓄積し、

業務を行うことを基本

としている。その反面

近年は多様化する市民

ニーズの増加により、

職務に精通したスペシ

ヤリスト的な職員の必

要性も議論されている

ところである。本市で

は経験と専門知識の蓄

積が特に重要となる税

務部門において、専門

主査と専門主幹という

専任性の高い職員を配

置している。さらには、

保健所等の専門職の採

用配置が必要な部署も

増えつつある。

今後とも広く職務を処

理するゼネラリスト的

な職員育成を基本とし

つつ、専任性の高い職

員も育成することで、

市民ニーズに迅速、的

確に対応していきたい。

2 なは市民協働大学



なは市民協働大学の受講風景

に研修として職員を積極的に参加させることについては、期待される効果や課題等について那覇市職員研修審議会での議論を踏まえ、検討したいと考える。



第 219 号 平成 29 年 9 月定例会 代表質問

災害時における市民と行政の相互の情報伝達について



中村 圭介
(無所属の会)

本市のツイッターアカウント、那覇市防災が行った災害時ツイッター活用訓練について評価を問う

□関係部長

市の防災に関する情報、災害時の緊急情報等を発信し、より多くの市民等に防災等に関する情報を発信することとを目的として、平成 29 年 6 月から那覇市防災ツイッターを運用している。同訓練は、本

市では初めての取り組みであり、課題もあったが、投稿内容を迅速かつ容易に確認することができると、大雨警報発表時や台風襲来時等においても有効的に活用できることがわかった。今回の訓練の課題を検証し、今後は台風襲来時等においても活用するとともに、定期的な訓練などを通して、災害時などにおけるツイッターの効果的な活用に取り組んでいきたい。



第 219 号 平成 29 年 9 月定例会 一般質問

誰もが移動しやすい那覇を目指して



中村圭介
(無所属の会)

1 バリアフリー化について各種団体等と協議を円滑に進めるために、バリアフリー基本構想の策定を念頭に置いた協議会の設置が有効であると考えている。見解を問う。

2 バリアフリーについての行政評価の仕組みを問う。

□関係部長

1 バリアフリー基本構想は、作成に当たって検討段階から関係者と意見交換をしていく必要があるため、その場として協議会を活用することは有効だと考

えている。年明け1月に協議会の設置に向けた関係者による意見交換会を開催したいと考えている。

2 現在、バリアフリーをチェックする行政評価の仕組みはないが、今後既存の仕組みの強化、充実を含めて検討したい。



第 220 号

平成 29 年 12 月定例会 一般質問

市制100周年に向けて市民参加で資料収集を



中村圭介
(無所属の会)

1 のうれんプラザ隣接地に観光バスの待機場、乗降場を整備することについて見解を問う。

2 市制100周年に向け広く市民から那覇市の写真を集め、市民共有の財産とし

て気軽に活用できるようにしてはどうか。見解を問う。

□関係部長

1 のうれんプラザに隣接する県有地は貸し切りバス10台程度と限られた区画であるため待機場ではなく、貸切バスの専用の乗降場として検討を進める考えである。県や関係団体などと調整を進め、早期の実現に向けて取り組みたい。

2 本土復帰以降の那覇の移り変わりは目まぐるしいものがあり、この機会に近年の那覇の写真を収集することは有意義である。

収集する際の権利関係や利用範囲、貸し出し等について内部で調整、検討したい。



中村圭介

無所属の会

第一牧志公設市場再整備での地域住民との対話について

にぎわい広場へ第一

牧志公設市場の仮設市場の建設が予定されているが、周辺住民との対話が不足していると、不安の声がある。意見交換には、ぜひ庁内、外部等に協力を仰ぐなどして目的に合致した会になるように考

□関係部長

えてほしい。情報提供、対話を尽くしての整備をしてほしい。

工事期間中のみならず仮設市場供用開始後の周辺地域との調整も必要と考えるので、関連する部署との連携をさらに深め、ご指摘の部分もできるだけ改善していきたい。



第一牧志公設市場仮設市場完成予定パース



第 221 号

平成 30 年 2 月定例会 代表質問



第 221 号 平成 30 年 2 月定例会 一般質問

犬猫殺処分ゼロを目指す那覇市議会議員連盟

那覇市議会でも動物愛護の機運が高まり、2017年に那覇市動物愛護議員連盟が結成され、7月の改選後にメンバーを増やして21名が所属する「犬猫殺処分ゼロを目指す那覇市議会議員連盟」（通称犬猫議連）が発足しました。私は事務局次長として事務局長を補佐しています。那覇市にはまだない動物愛護に関する条例について他市の研究をしたり、愛護団体等との意見交換などを進めています。今後も動物と人間が共生できる社会を目指して活動していきます。

猫イベント

サロン「ねこのはなし」をきっかけに、ジュンク堂書店那覇店の2月22日猫の日の関連イベントに呼んでいただいています。早いもので今年で3回目になりました。那覇市の取り組みや現状についてお伝えするとともに、猫の殺処分ゼロへ向けた最大の課題である適正飼養の呼びかけなどを行っています。殺処分の問題は、行政だけで解決できるものではありませんので、市民協働で取り組めるように行政に働きかけながら、市民に対する呼びかけも続けていきます。



▲ジュンク堂ねこの日イベントの様子

もつと政治を身近に

2018年1月、沖縄大学の講義「学問と社会」に那覇市議会として各派代表者等8名をお招きいただき、市議の仕事についてお伝えしました。私も会派を代表して参加して、市議の仕事や日常について、学生の疑問に答えながらお話ししました。

また、那覇市安里にあるG-shelterで2017年に行われた第48回衆議院選挙に向けて「今回の総選挙について悩むイベント」を開催しました。衆議院の役割や選挙制度について確認し、メディア関係者から見た選挙報道の変遷から私たちを取り巻く環境についてあらためて考える内容で、トークセッションをおこないました。選挙に行こうと言う前の情報提供が必要なのだと考えます。



▲選挙関連イベントのひとつ

議員向けの勉強会開催

那覇市議会会議室に子どもの居場所kukuluを運営する金城さんをお招きして、改選後の議会での子どもの貧困に対する認識を共有するための勉強会を開催しました。会派を超えて14名の議員にご参加いただきました。昨年の選挙の際にも「こどもの貧困対策」を多くの議員が課題として挙げておりましたので、認識を共有して議会一丸となって取り組めるように勉強会への参加

を呼びかけました。勉強会のあとには、実際に施設を訪ねた議員がいるなど一定の成果を挙げられたのではないかと思います。



▲勉強会の様子

ベンチ復活！

首里汀良町自治会と協力して、首里駅のバス停にベンチ（駅の両側に1基ずつ、計2基のベンチ）を設置しました。県道にベンチのような工作物を置くのは、国際通りのベンチの他に前例がなく、また県としてはベンチの設置不要と判断したバス停だったため、設置に向けた県との協議は苦しかったです。



▲首里駅のバス停に設置されたベンチ

事務所移転しました

事務所を以前あった那覇市首里汀良町3丁目63番地1に移転しました。昨年交差点に構えた事務所では、「みんなのために活用できる事務所」を目指してまいりましたが、力及ばず閉めることにいたしました。悔しさを今後に活かせるようにがんばります。

家族が増えました



2017年11月23日に長男が誕生しました。彼の笑顔に癒され、ますます頑張ります！

インフォメーション

ホームページ

nakamurakeisuke.com

「中村圭介のいたいしやべる日記」で検索

twitterで「kei_naha」で検索

Facebookにもいます！

ラジオ「中村圭介対話の時間」毎週木曜日夜10時放送

スマホアプリダウンロードをお願いします！



▲ android



▲ iOS(iPhone)